

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤				正					
第 2 編 共通工事 第 2 章 配管工事											
34	2. 1. 2. 4 給水、給湯及び消火用 表 2. 2. 5 給水、給湯及び消 火管										
		呼称	規格			用途	呼称	規格			用途
			番号	名称	備考		番号	名称	備考	用途	
		ビニ ル管	JIS K 6742	水道用硬質塩化 ビニル管	VP 又は HIVP	給 水	ビニ ル管	JIS K 6742	水道用硬質ポリ 塩化ビニル管	VP 又は HIVP	給 水
36	表 2. 2. 6 給水、給湯及び消 火管の継手										
		呼称	規格		備考	呼称	規格		備考		
		番号	名称			番号	名称				
		ビニ ル管 継手	JIS K 6743	水道用硬質 塩化ビニル 管継手	TSA 形又は B 形、 HITSA 形又は B 形	ビニ ル管 継手	JIS K 6743	水道用硬質ポリ 塩化ビニル 管継手	TSA 形又は B 形、 HITSA 形又は B 形		

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤				正				
38	2.1.2.5 排水及び通気用 表 2.2.7 排水及び通気管	呼称	規格		用途	呼称	規格		用途	
		番号	名称		備考	番号	名称		備考	
		ビニ ル管	JIS K 6741	<u>硬質塩化ビニル管</u>	VP・ VU	汚水、 雑排水 雨水、 通気	ビニ ル管	JIS K 6741	<u>硬質ポリ塩化ビニル 管</u>	VP・ VU
		耐火 二層 管	—	排水・通気用耐火二 層管 JIS K 6741 (<u>硬質塩 化ビニル管</u> (VP)) 又 は…		汚水、 雑排水 雨水、 通気	耐火 二層 管	—	排水・通気用耐火二 層管 JIS K 6741 (<u>硬質ポ リ塩化ビニル管</u> (VP)) 又は…	
38	表 2.2.8 排水及び通気管の 継手	呼称	規格		備考	呼称	規格		備考	
		番号	名称			番号	名称			
		ビニ ル管継手	JIS K 6739	<u>排水用硬質塩化ビニル管 継手</u>		ビニ ル管継手	JIS K 6739	<u>排水用硬質ポリ塩化ビニル 管継手</u>		
		耐火二 層管継 手	—	排水・通気用耐火二層管継 手 JIS K 6739 (<u>排水用硬質塩 化ビニル管</u> (VP)) 又は…		耐火二 層管継 手	—	排水・通気用耐火二層管継 手 JIS K 6739 (<u>排水用硬質ポ リ塩化ビニル管</u> (VP)) 又は …		

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正		
49	2.2.26 防食材 表 2.2.12 防食材料	<table border="1"> <tr> <td>覆装材</td> <td>JIS G 3491（水道用鋼管アスファルト塗覆装方法）によるビニロンクロス、ガラスクロス又はガラスマットとする。</td> </tr> </table>	覆装材	JIS G 3491（水道用鋼管アスファルト塗覆装方法）によるビニロンクロス、ガラスクロス又はガラスマットとする。	削除
覆装材	JIS G 3491（水道用鋼管アスファルト塗覆装方法）によるビニロンクロス、ガラスクロス又はガラスマットとする。				
58	2.4.7 給水管（e） 7行目	FRP 製タンクのオーバーフロー管は、硬質塩化ビニル管とする。	FRP 製タンクのオーバーフロー管は、JIS K 6741（硬質ポリ塩化ビニル管）又は JIS K 9798（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管）とする。		

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正
74	2.7.3 防食措置	<p>(c) 油管の地中埋設管は、「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」（昭和 49 年自治省告示第 99 号）第 3 条に<u>規定するとおり</u>、<u>次による</u>塗覆装若しくはコーティング又はこれと同等以上の防食効果のある材料・方法で所轄消防署が承認したもので行う。</p> <p><u>(1) 塗覆装の方法は、JIS G 3491（水道用鋼管アスファルト塗覆装方法）による 1 回塗 1 回巻（二重巻）とし、覆装材は、2.2.26「防食材」の表 2.2.12 による。</u></p> <p><u>(2) コーティングの方法は、コーティングの厚さが管外面から 1.5 mm 以上で、かつ、コーティングの材料が管外面に密着している方法とする。また、コーティング材料は、JIS G 3469（ポリエチレン被覆鋼管）に定めるポリエチレンとする。</u></p>	<p>(c) 油管の地中埋設管は、「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」（昭和 49 年自治省告示第 99 号）第 3 条の<u>規定による</u>、塗覆装若しくはコーティング又はこれと同等以上の防食効果のある材料・方法で所轄消防署が承認したもので<u>防食措置</u>を行う。</p>
第 3 編 空気調和設備工事 第 1 章 機材			
179	1.13.5 開放形膨張タンク 3 行目	<p>鋼板製タンクの内面の防錆処理は、第 2 編 3.2.2「防錆」によるエポキシ樹脂<u>コーティング</u> <u>又は</u>ライニングとする。</p>	<p>鋼板製タンクの内面の防錆処理は、第 2 編 3.2.2「防錆」によるエポキシ樹脂ライニングとする。</p>
第 3 編 空気調和設備工事 第 2 章 施工			

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正
196	2. 1. 17 ポンプ(a) 4行目 6行目	…又は硬質塩化ビニル管で… …又は硬質塩化ビニル管で…	…又はビニル管で… …又はビニル管で…
第 5 編 給排水衛生設備工事 第 1 章 機材			
241	1. 1. 3 大便器ユニット(b) 3行目	ただし、排水管に硬質塩化ビニル管を使用した場合は、保温を不要とする。	ただし、排水管にビニル管を使用した場合は、保温を不要とする。
242	1. 1. 6 洗面器ユニット(b) 4行目	ただし、排水管に硬質塩化ビニル管を使用した場合は、保温を不要とする。	ただし、排水管にビニル管を使用した場合は、保温を不要とする。
250	1. 2. 7 消火ポンプユニット	(f)(ハ)フレキシブルジョイント	(f)(ハ)フレキシブルジョイント*
第 5 編 給排水衛生設備工事 第 2 章 施工			
282	2. 2. 2. 1 揚水用ポンプ（横形）及び小形給水ポンプユニット(1) 4行目 6行目	…又は硬質塩化ビニル管で… …又は硬質塩化ビニル管で…	…又はビニル管で… …又はビニル管で…

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正																																
第 8 編 浄化槽設備工事 第 2 章 現場施工型浄化槽																																			
319	2. 1. 29 排気管及び排気かさ	排気管は、JIS K 6741（ <u>硬質塩化ビニル管</u> ）による VP、…	排気管は、JIS K 6741（ <u>硬質ポリ塩化ビニル管</u> ）による VP、…																																
319	2. 1. 30 汚水流入管	汚水流入管は、JIS K 6741（ <u>硬質塩化ビニル管</u> ）によるものとし、…	汚水流入管は、JIS K 6741（ <u>硬質ポリ塩化ビニル管</u> ）によるものとし、…																																
320	2. 1. 31 配管 表 8. 2. 1 管	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼称</th> <th colspan="3">規格</th> <th rowspan="2">用途</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ビニル管</td> <td>JIS K 6741</td> <td><u>硬質塩化ビニル管</u></td> <td rowspan="2">VP</td> <td rowspan="2">汚水管、揚泥管 消泡管、散気管</td> </tr> <tr> <td>JIS K 6776</td> <td><u>耐熱性硬質塩化ビニル管</u></td> <td>送気管</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 1. <u>硬質塩化ビニル管</u>の使用温度は、… 2. <u>耐熱性硬質塩化ビニル管</u>の使用温度は、…</p>	呼称	規格			用途	番号	名称	備考	ビニル管	JIS K 6741	<u>硬質塩化ビニル管</u>	VP	汚水管、揚泥管 消泡管、散気管	JIS K 6776	<u>耐熱性硬質塩化ビニル管</u>	送気管	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼称</th> <th colspan="3">規格</th> <th rowspan="2">用途</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ビニル管</td> <td>JIS K 6741</td> <td><u>硬質ポリ塩化ビニル管</u></td> <td rowspan="2">VP</td> <td rowspan="2">汚水管、揚泥管 消泡管、散気管</td> </tr> <tr> <td>JIS K 6776</td> <td><u>耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管</u></td> <td>送気管</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 1. <u>硬質ポリ塩化ビニル管</u>の使用温度は、… 2. <u>耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管</u>の使用温度は、…</p>	呼称	規格			用途	番号	名称	備考	ビニル管	JIS K 6741	<u>硬質ポリ塩化ビニル管</u>	VP	汚水管、揚泥管 消泡管、散気管	JIS K 6776	<u>耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管</u>	送気管
呼称	規格			用途																															
	番号	名称	備考																																
ビニル管	JIS K 6741	<u>硬質塩化ビニル管</u>	VP	汚水管、揚泥管 消泡管、散気管																															
	JIS K 6776	<u>耐熱性硬質塩化ビニル管</u>			送気管																														
呼称	規格			用途																															
	番号	名称	備考																																
ビニル管	JIS K 6741	<u>硬質ポリ塩化ビニル管</u>	VP	汚水管、揚泥管 消泡管、散気管																															
	JIS K 6776	<u>耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管</u>			送気管																														

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正																																		
320	表 8.2.2 継手及び弁類	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼称</th> <th colspan="3">規格</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ビニル管 継手</td> <td>JIS K 6743</td> <td><u>水道用硬質塩化ビニ ル管継手</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JIS K 6739</td> <td><u>排水用硬質塩化ビニ ル管継手</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JIS K 6777</td> <td><u>耐熱性硬質塩化ビニ ル管継手</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	呼称	規格			番号	名称	備考	ビニル管 継手	JIS K 6743	<u>水道用硬質塩化ビニ ル管継手</u>		JIS K 6739	<u>排水用硬質塩化ビニ ル管継手</u>		JIS K 6777	<u>耐熱性硬質塩化ビニ ル管継手</u>		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼称</th> <th colspan="3">規格</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ビニル管 継手</td> <td>JIS K 6743</td> <td><u>水道用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JIS K 6739</td> <td><u>排水用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JIS K 6777</td> <td><u>耐熱性硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	呼称	規格			番号	名称	備考	ビニル管 継手	JIS K 6743	<u>水道用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>		JIS K 6739	<u>排水用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>		JIS K 6777	<u>耐熱性硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>	
呼称	規格																																				
	番号	名称	備考																																		
ビニル管 継手	JIS K 6743	<u>水道用硬質塩化ビニ ル管継手</u>																																			
	JIS K 6739	<u>排水用硬質塩化ビニ ル管継手</u>																																			
	JIS K 6777	<u>耐熱性硬質塩化ビニ ル管継手</u>																																			
呼称	規格																																				
	番号	名称	備考																																		
ビニル管 継手	JIS K 6743	<u>水道用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>																																			
	JIS K 6739	<u>排水用硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>																																			
	JIS K 6777	<u>耐熱性硬質ポリ塩化ビ ニル管継手</u>																																			
第 9 編 昇降機設備工事 第 2 章 一般エレベーター設備																																					
340	2.2.7.3 自家発時管制運転 1 行目	2.2.7.3 <u>自家発時管制運転</u> <u>自家発時</u> の管制運転動作は、次のフローによ る。	2.2.7.3 <u>非常用発電時管制運転（自家発時管制運転）</u> <u>非常用発電時（自家発時）</u> の管制運転動作は、 次のフローによる。																																		
第 11 編 医療ガス設備工事 第 2 章 医療ガス設備工事																																					

公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 平成 19 年版 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正
404	2.1.3.1 配管材料 (ロ)吸引及び麻酔ガス排除用 (i)配管材料 ③ビニル管 (ii)継手及び接続具 ③ビニル管用	JIS K 6741 (<u>硬質塩化ビニル管</u>) の VP 管とする。 JIS K 6739 (<u>排水用硬質塩化ビニル管継手</u>) による。	JIS K 6741 (<u>硬質ポリ塩化ビニル管</u>) の VP 管とする。 JIS K 6739 (<u>排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手</u>) による。
405	2.1.3.2 配管付属品等 (2)雑材料 (イ)配管の保護材	JIS K 6741 (<u>硬質塩化ビニル管</u>) の VP 管、…	JIS K 6741 (<u>硬質ポリ塩化ビニル管</u>) の VP 管、…